

FortiOS v5.2 基本設定手順書

Ver. 1.0

承認	確認	担当

2015 年 4 月 27 日
株式会社 ネットワールド
S I 技術本部
インフラソリューション技術部

目次

1	改訂履歴.....	3
2	はじめに.....	4
3	FortiGate 基本設定	6
3.1	ログイン	6
3.2	ローカル側インターフェース設定	6
3.3	GUI 言語設定	7
3.3.1	GUI ログイン	7
3.3.2	日本語の設定	7
3.4	タイムゾーン設定	8
3.5	インターネット側インターフェース設定	8
3.6	ルーティング設定	9
3.7	ファイアウォールポリシー作成	10

1 改訂履歴

改定履歴

番号	変更年月日	Version	Page	status	変更内容	作成	承認
1	2015/4/27	1.0		o	新規作成	NWL	NWL
2							
3							
4							
5							

status: a(dd), d(elete), r(eplace), o(ther)

■ マニュアルの取り扱いについて

- 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 本書の記載内容は将来予告無く変更されることがあります。
- 本書を使用した結果発生した情報の消失等の損失については、責任を負いかねます。
- 本書の設定内容についてのお問い合わせは、受け付けておりませんのでご了承ください。
- 本書の記載内容は、動作を保証するものではありません。従いましてお客様への導入時には、必ず事前に検証を実施してください。

■ Networkdテクニカルサポート

Tech-World

Fortinet製品に関するソフトウェアサポート窓口

<https://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/login.jsp>

Fortinet FAQ

Fortinet製品に関するよくある問い合わせ

https://hds.networld.co.jp/helpdesk/support/faq_info.jsp?link_id=tec

■ メーカーサイト

Fortinet テクニカルドキュメント

<http://docs.fortinet.com/fgt.html>

Fortinet Knowledge Base

<http://kb.fortinet.com/kb/microsites/microsite.do>

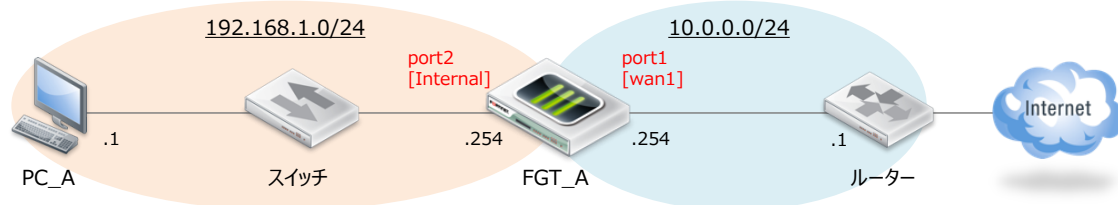
2 はじめに

本手順書は FortiGate の基本設定およびインターネットへの接続手順を説明しております。基本設定の内容には、『GUI の言語設定』など、FortiGate を利用する上で利便性を高めることを目的とするものも含まれています。ご利用に合わせて設定ください。

本手順書が対象とする設定項目は以下の通りです。

- タイムゾーンの設定
- GUI の言語設定
- インターフェースの設定
- ルーティングの設定
- ファイアウォールポリシーの作成

■ 構成図



■ 機器情報・ファームウェア

- PC_A : Windows7 Professional
- FGT_A : FortiGate-VM01(FortiOS v5.2.3)

※本手順書内では port1 [wan1]、port2 [internal]と FortiWiFi の設定ポートについても記載しております。FortiWiFi を設定する際は[]内のポートをご確認ください。

■ 設定値一覧

① インターフェース情報

項番	インターフェース名	IP アドレス	サブネットマスク	管理アクセス
1	port1[wan1]	10.0.0.254	255.255.255.0	
2	port2[internal]	192.168.1.254	255.255.255.0	ping,https,ssh

② ルーティング情報

項番	宛先 IP/マスク	デバイス	ゲートウェイ
1	0.0.0.0/0.0.0.0	port1[wan1]	10.0.0.1

③ ファイアウォールポリシー

項番	入力 IF	送信元 アドレス	出力 IF	宛先 アドレス	スケジュール	サービス	アクション	NAT
1	port2 [internal]	all	port1 [wan1]	all	always	ALL	ACCEPT	有効

3 FortiGate 基本設定

基本設定として、インターフェース設定、GUI の日本語化、タイムゾーンの設定、ファイアウォールポリシー、ルーティングの設定を行います。

3.1 ログイン

コンソールポートにコンソールケーブルを接続し、FortiGate にログインします。

ログイン ID : admin

ログインパスワード: なし

3.2 ローカル側インターフェース設定

FortiGate の GUI にアクセスするために、CLI からローカル側インターフェースの IP アドレスと管理アクセスの設定を行います。

```
FGT_A # config system interface
FGT_A (interface) # edit port2 [internal]
FGT_A (port2) # set ip 192.168.1.254 255.255.255.0
FGT_A (port2) # set allowaccess ping https ssh
FGT_A (port2) # end
```

設定後に下記コマンドでインターフェースの設定を確認してください。

```
FGT_A # show system interface port2 [internal]
config system interface
  edit "port2"
    set vdom "root"
    set ip 192.168.1.254 255.255.255.0
    set allowaccess ping https ssh
    set type physical
    set snmp-index 2
  next
end
```

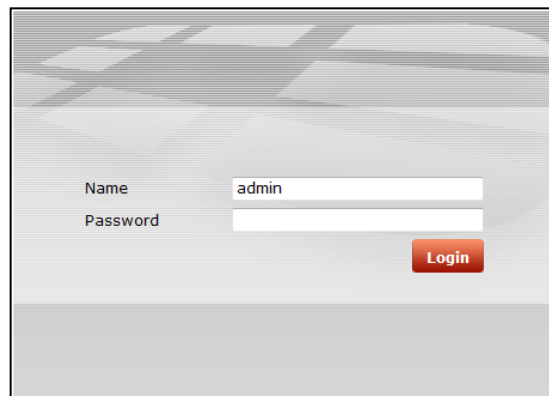
3.3 GUI 言語設定

GUI の言語表示を英語から日本語へ切り替えます。

3.3.1 GUI ログイン

FortiGate の GUI にローカル側インターフェースから HTTPS でログインします。

URL: <https://192.168.1.254>



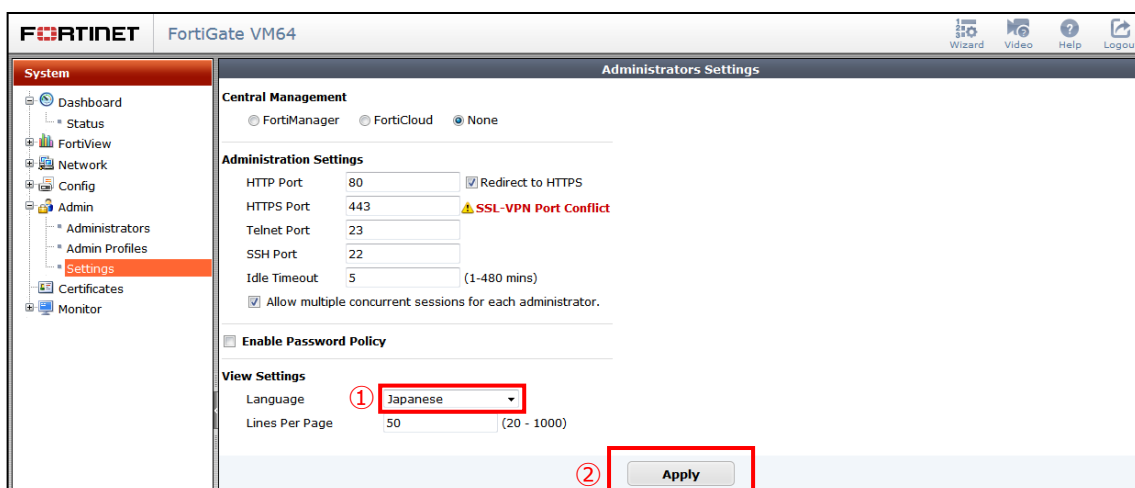
The image shows the FortiGate login interface. It has a light gray background with a subtle pattern. In the center, there are two input fields: 'Name' with the value 'admin' and 'Password' which is empty. To the right of the password field is a red 'Login' button.

3.3.2 日本語の設定

GUI の言語表示を英語から日本語へ切り替えます。

System > Admin > Settings へ移動します。

- ① [Language] : Japanese
- ② [Apply]をクリック

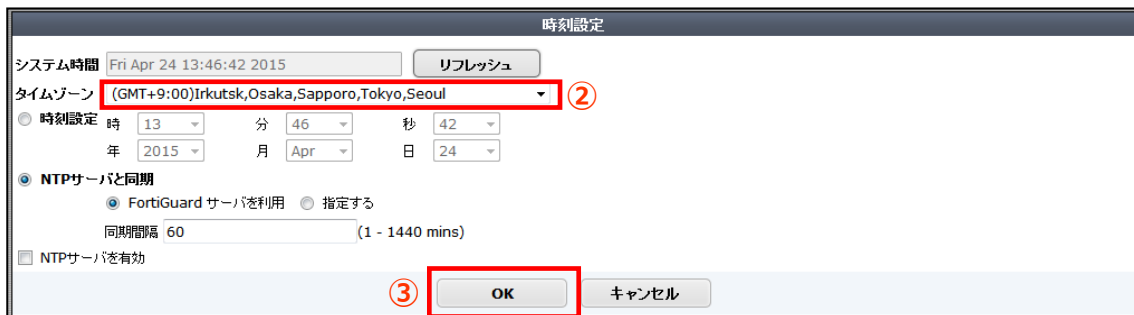


3.4 タイムゾーン設定

システム時間のタイムゾーンを日本時間へ切り替えます。

システム > ダッシュボード > ステータス > システム情報へ移動します。

- ① システム時間の[変更]をクリック
- ② [タイムゾーン] : (GMT+9:00)Irkutsk,Osaka,Sapporo,Tokyo,Seoul
- ③ [OK]をクリック

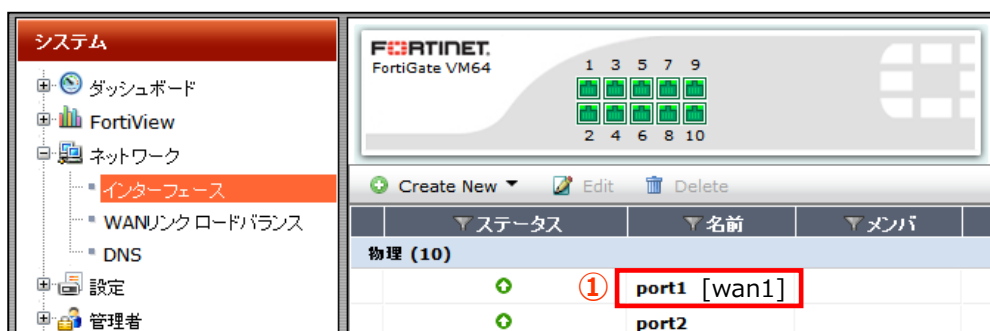


3.5 インターネット側インターフェース設定

インターネット側インターフェースの設定を行います。

システム > ネットワーク > インターフェースへ移動します。

- ① [port1]をクリック
- ② [アドレッシングモード] : マニュアル
- ③ [IP/ネットマスク] : 10.0.0.254/255.255.255.0
- ④ [OK]をクリック



インターフェースの編集

インターフェース名 port1(00:50:56:A3:61:60) [wan1]
 エイリアス
 リンクステータス アップ
 タイプ 物理インターフェース

アドレッシングモード ② マニュアル DHCP ワンアーム スニファ Dedicated to FortiAP
 IP/ネットワークマスク ③ 10.0.0.254/255.255.255.0

管理者アクセス ☐ HTTPS ☐ PING ☐ HTTP ☐ FMG-Access ☐ CAPWAP
☐ SSH ☐ SNMP ☐ FCT-Access

DHCPサーバ ☐ 有効

セキュリティモード なし

デバイス管理
 デバイスの検知と認識 ☐

RADIUSアカウントインテグレーションをListen ☐
 セカンダリ IPアドレス ☐

コメント 0/255

管理ステータス ☒ アップ ☐ ダウン

④ OK キャンセル

3.6 ルーティング設定

インターネットへ接続を行うためのデフォルトルートを設定します。

ルータ > スタティック > スタティックルートへ移動します。

- ① [新規作成]をクリック
- ② [宛先 IP/マスク] : 0.0.0.0/0.0.0.0
- ③ [デバイス] : port1 [wan1]
- ④ [ゲートウェイ] : 10.0.0.1
- ⑤ [OK]をクリック

①

システム

ルータ

スタティック

スタティックルート

ポリシールート

設定

ダイナミックルーティング

モニタ

Create New Edit Delete

IP/ネットワークマスク	ゲートウェイ	デバイス	コメント
No matching entries found			

スタティックルートの追加

宛先 IP/マスク ② 0.0.0.0/0.0.0.0

デバイス ③ port1 [wan1]

ゲートウェイ ④ 10.0.0.1

Administrative Distance 10

コメント 0/255

高度な設定

⑤ OK キャンセル

3.7 ファイアウォールポリシー作成

ファイアウォールポリシーの設定を行います。

ポリシー&オブジェクト > ポリシー > IPv4 へ移動します。

- ① [新規作成]をクリック
- ② [入力インターフェース] : port2 [internal]
[送信元アドレス] : all
- ③ [出力インターフェース] : port1 [wan1]
[宛先アドレス] : all
- ④ [スケジュール] : always
- ⑤ [サービス] : ALL
- ⑥ [アクション] : ACCEPT
- ⑦ [NAT 有効] : 有効
- ⑧ [OK]をクリック



ポリシーの作成

入力インターフェース	② port2 [internal]	+
送信元アドレス	all	+
送信元ユーザ	選択して追加	
送信元デバイスタイプ	選択して追加	
出力インターフェース	③ port1 [wan1]	+
宛先アドレス	all	+
スケジュール	④ always	
サービス	⑤ ALL	+
アクション	⑥ ACCEPT	

ファイアウォール / ネットワークオプション

☒ ON NAT有効 ⑦

☒ 送信インターフェースのアドレスを使用 ☐ 固定ポート
☐ ダイナミックIPプールを使う 選択して追加

セキュリティプロファイル

☐ アンチウイルス	default	🔗
☐ Webフィルタ	default	🔗
☐ アプリケーションコントロール	default	🔗
☐ IPS	default	🔗
☐ SSL/SSHインスペクション	certificate-inspection	🔗

トラフィックシェーピング

☐ 共有シェーパ	guarantee-100kbps	🔗
☐ 逆方向シェーパ	guarantee-100kbps	🔗
☐ Per-IPシェーパ	設定をクリック...	

ロギングオプション

☒ ON 許可トラフィックをログ

☒ セキュリティイベント
☐ すべてのセッション
☐ セッション開始時にログを生成
☐ パケットをキャプチャ

コメント 0/1023

☒ ON このポリシーを有効

⑧